



4月号

# 麻布幼稚園だより

港区立麻布幼稚園  
園長 佐藤 幸子

令和8年度が始まりました

園長 佐藤 幸子

子どもたちが植えたチューリップの花が咲き、新学期を待っています。

いよいよ令和8年度のスタートです。子どもたちは、ご家庭でどのように過ごしたのでしょうか。幼稚園では、新たな教職員を迎え新体制となりました。今年度の大きな変化は既存棟にみかん組、すみれ組、うめ組の保育室が並んだことです。これにより、互いの学級の様子が見えるようになります。子どもたちにとっては、興味・関心が広がったり、日常的な異年齢の関わりも増えていくと思います。遊びや遊具は、教職員が子どもたちの発達に相応しいものを選んでいきますので、小さい組にとっては、面白そうだからすぐにやってみるという訳には行きませんが、自分も大きくなったらできるのだという憧れや期待などの気持ちが育まれます。うめ組は、プレイルームも日常的に活用し、ダイナミックに遊ぶことができます。本園は、教職員みんなで一人ひとりの幼児を育てていきます。教職員の幼児理解も深まり、連携もよりスムーズになることと思います。

港区では、預かり保育の拡充として4月1日から各園での長期休業中の一時預かりが始まりました。また、弁当給食も始まります。新しい取り組みに対しては教職員一同共通理解を図り、考え合って準備を進めてまいりました。分からないことやお気付きの点がありましたら職員室までお願いいたします。今年度も、教職員一丸となってよりよい幼稚園教育を行なってまいります。

最後になりますが、港区では、教職員が心身ともに健康で教育活動の充実を図れるように、働き方改革にも力を入れております。

幼稚園教育は家庭と幼稚園の相互理解を基にした連携・協力が欠かせません。今年度も本園の教育活動にご理解とご協力をお願いします。

春季休業日中に園庭の雲梯が新しくなりました。高さが低くなり安全に遊べる大きさのものになっています。雲梯の下には安全なゴムマットも敷いていただきました。安全性が向上しましたが、約束を守って使っていききたいと思います。



雲梯の工事がありました



新しい雲梯になりました



お花が綺麗です